

おきなわ
サンゴ礁ウィーク
2017



シンポジウム「サンゴの大規模白化の影響と私たちができること」

2015年から世界的な規模でサンゴが白化しています。オーストラリアのグレートバリアリーフでも9割のサンゴが白化しました。日本でも2016年の夏に沖縄を中心に広い範囲でサンゴの白化が確認されました。特に石西礁湖は影響が大きく9割が白化しました。

サンゴの白化は主に海水温の上昇により発生します。他のストレスがあるとさらにそれが加速します。これらのストレスを緩和するにはどうしたらよいのでしょうか？

2016年のサンゴの白化状況を振り返り、サンゴの白化を防ぎ、サンゴ礁生態系を守るため、サンゴ礁地域でできること、都市部でもできることについて考えます。

【日時】2017年3月5日

【場所】TKP 東京駅前会議室
カンファレンスルーム 1
東京都中央区日本橋
3-5-13 三義ビル 2F

【時間】14:00～17:00

【料金】無料

【定員】80名

【申込】メール(miyamoto@jcnundb.org)
またはフォーム()に
てお申込みください。

講師:

環境省

国立環境研究所

WWF ジャパンしらほサンゴ村

国連生物多様性の10年市民ネットワーク

主催:

国連生物多様性の10年市民ネットワーク

独立研究法人 国立環境研究所

□お問い合わせ先

担当: 宮本(国連生物多様性の10年市民ネットワーク)

TEL: 050(5897)0388 Email: miyamoto@jcnundb.org